

## 政治家

太田誠一ブログ

<http://www.election.ne.jp/10829/>

福岡第三区選出衆議院議員、自民党古賀派会長代行、人権擁護法案推進派  
人権擁護法案には熱心ですが、チベット問題はブログで触れる

石原慎太郎

<http://www.sponichi.co.jp/society/news/2008/03/22/12.html>

いろいろと発言中、親チベット、反中な発言も

福島みずほ オフィシャルHP 3/21党首会見でコメント、ブログに記載 *new*

<http://mizuhofukushima.blog83.fc2.com/>

(参議院比例区選出、社民党党首)

<http://www.kiyomi.gr.jp/index.html>

辻元清美(比例区近畿ブロック選出、社民党衆議院議員)

の公式HP(辻元清美のつじともWEB)動き不明?

志位共産委員長、胡主席へチベット騒乱で書簡「ダライ・ラマ側と平和対話を」

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/080403/stt0804032235006-n1.htm>

## 有名人

野口健氏(アルピニスト)がブログ

<http://blog.livedoor.jp/fuji8776/archives/2008-03.html#20080321>

(3月21日、22日など)でチベットについて発言しています。

坂本龍一 大きな動きは見えないが、サイトのトップがFreeTibetへ

<http://www.sitesakamoto.com/>

NHKの環境プロジェクトのテーマソングで、チベット人歌手alanをプロデュース中

<http://www.nhk.or.jp/savethefuture/>

[http://tibet.cocolog-nifty.com/blog\\_tibet/2008/04/alan\\_60b3.html](http://tibet.cocolog-nifty.com/blog_tibet/2008/04/alan_60b3.html)

リチャード・ギア

会見で突然の反中国発言

<http://www.excite.co.jp/cinema/news/eiga/story/?id=1951>

中共が資源を略奪、チベット人を追い出す

<http://www.epochtimes.jp/jp/2006/08/html/d35165.html>

ブラッド・ピット

「個人的には、中国のチベット 侵略は『歴史的犯罪』だと思ってる」

「Cut」1998年 No.66でのインタビュー

ピースティーボーイズ(Adam Yauch)

中国領事館前でチベット侵略に対する抗議デモを行う

[http://www.tibet.ca/en/wtnarchive/1997/3/12\\_3.html](http://www.tibet.ca/en/wtnarchive/1997/3/12_3.html)

ハリソン・フォード

チベットの人権蹂躪の状況を調べ、アメリカ議会のチベット人権調査委員会で

聴聞会の証人としてチベットの現状を広く伝える

一連の行動により、チベットへ立ち入ることを中国政府から禁止される

[http://en.wikipedia.org/wiki/Harrison\\_Ford](http://en.wikipedia.org/wiki/Harrison_Ford)

(Opposition to Chinese Most Favored Nation Status参照)

[http://www.tibethouse.jp/dalai\\_lama/message/199908\\_usa.html](http://www.tibethouse.jp/dalai_lama/message/199908_usa.html)

ジュリア・ロバーツ、ゴールディ・ホーン、スティング、アラニス・モリセットetc

チベットの中国からの開放を応援し、住民大虐殺を避難

チベットに対する中国政府の人権蹂躪を告発する短編映像を製作し、国連総会等に提出

<http://www.savetibet.org/documents/document.php?id=57>

[http://www.tibethouse.jp/news\\_release/2000/news53.html](http://www.tibethouse.jp/news_release/2000/news53.html)

レディオヘッドの公式ページのトップにチベット国旗!

<http://www.radiohead.com/deadairspace/>

ミュージシャンの難波さんという人がチベットについて言及しています。

文章引用不可らしいのでurlはときます。

<http://www.fujirockers.org/08/?p=77>

この方ダライラマ14世と会ったことあるそうです。

高遠菜穂子 ブログでコメント有り

<http://iraqhope.exblog.jp/>

チベット問題を初めて知ったのは、8年前、ずっと気になっているチベット。私は、以前にダライラマの説法をインドで2回聴きに行きました。

今井紀明 3/24ブログでコメント

[http://blog.livedoor.jp/noriaki\\_20045/](http://blog.livedoor.jp/noriaki_20045/)

今井紀明のかけら:イラク、チベット。 - livedoor Blog ( ブログ )

[http://blog.livedoor.jp/noriaki\\_20045/archives/51225258.html](http://blog.livedoor.jp/noriaki_20045/archives/51225258.html)

"チベットの人権侵害はかなり深刻だろうが、中国政府が独立を今の段階で認めるとは思えない。だったら、オリンピックを開いて、そこにくる観客が自分の意志で「チベット弾圧反対」みたいな表示ができれば(みたいなシールを胸にはっておくとか)、よっぽど効果的なんではないのか、"

郡山総一郎 動きわからず、サイトのどこかにある？

<http://www.photo-power.com/>

## チベット軍事占領に反対を正式に表明してるアーティスト一覧(一部)。

ネット上で拾ってきました。きちんと発言する人は発言してますね

<http://blog.livedoor.jp/rebekka/>

つまり、チベット独立運動を公に支援し、中国政府による120万人を超えるチベット人の大量虐殺、6000個を超える寺院の破壊などの民族浄化、そして現在も続く中国独裁政権による軍事占領に公に「NO!」を表明しているポリティカルなアーティストたち。

BEASTIE BOYS, SMASHING PUMPKINS, FOO FIGHTERS, PAVEMENT, CIBO MATT, RED HOT CHILI PEPPERS, RAGE AGAINST THE MACHINE, SONIC YOUTH, BECK, BJORK, DE LA SOUL, オノ・ヨーコ, U2, ALANIS MORISSETTE, PATTI SMITH, THE JOHN SPENCER BLUES EXPLOSION, BEN HARPER, RANCID, BLUR, TAJ MAHAL, RADIO HEAD, SEAN LENNON, DAVE MATTHEWS, BUFFALO DAUGHTER, HERBIE HANCOCK AND THE HEADHUNTERS, R.E.M, PEARL JAM, PULP, RUN D.M.C., BLONDIE, EDDIE VEDDER, THE CULT, GARBAGE, URBAN DANCE SQUAD, THOM YORK, JOE STRUMMER AND THE MESCALEROS, THE LIVING END, Hi-STANDARD, 忌野清志郎, AUDIO ACTIVE, BRAHMAN, 高木完, UA, BOOM BOOM SATELLITES, THEE MICHELLE GUN ELEPHANT and many more...

『中国共産党の声明』

「西側のアーティストに我々の国の内政問題に干渉する権利はない。内政干渉したアーティストの一人たりとも今後中国への入国は許されない。彼等の作品もわが国で歓迎されることはないだろう。」

「中国から入国拒否を受けたアーティストのリスト」

<アメリカ>

「ロック」

• BEASTIE BOYS • RED HOT CHILI PEPPERS • FOO FIGHTERS  
• RAGE AGAINST THE MACHINE • SMASHING PUMPKINS • R.E.M • BECK  
• PAVEMENT • RANCID • PEARL JAM • DAVE MATTHEWS  
• JOHN SPENCER BLUES EXPLOSION • SONIC YOUTH • PATTI SMITH  
• BLONDIE • SEAN LENNON • LUCIOUS JACKSON • BEN HARPER • MONEY MARK  
• RICHIE HAVENS • TRACY CHAPMAN

「ヒップホップ」

• A TRIBE CALLED QUEST • BIZ MARKIE • ROOTS  
• RUN D.M.C • KRS-ONE • FUGEES • DE LA SOUL

## 「ブルース&ジャズ」

JOHN LEE HOOKER ・ BUDDY GUY ・ TAJ MAHAL ・ OTIS RUSH  
HERBIE HANCOCK

< イギリス >

Noel Gallagher(OASIS) ・ JOE STRUMMER ・ RADIO HEAD ・ BLUR  
PULP ・ MAD PROFESSOR

< ジャマイカ >

LEE PERRY ・ SKATALITES ・ MUTABARUKA

< ドイツ >

KRAFTWERK

< アイスランド >

BJORK

< アイルランド >

U2

< 日本 >

CIBO MATTO ・ 小野ヨーコ

以上

## チベット自由と人権の集い賛同者

相澤宏明 / 青木英美 / 渥美堅持 / 阿羅健一 / 荒木和博 / 石原慎太郎 / 井尻千男 / 伊藤哲夫 / 伊藤喜久蔵 / 上杉千年 / 魚谷哲央

内田大円 / 宇野精一 / 枝野幸男 / 衛藤藩吉 / 遠藤義雄 / 大宅映子 / 岡本幸治 / 小笠原幹夫 / 小田村四郎 / 小山和伸 / 柿谷勲夫

梶村昇 / 片岡正巳 / 加藤栄一 / 加藤芳郎 / 岸田秀 / 金美齡 / ケント・ギルバート / 黄文雄 / 古賀俊昭 / 小林道憲

小林路義 / 小林よしのり / 小堀桂一郎 / 斎藤五郎 / 佐伯彰一 / 坂本龍一 / 酒谷隆 / 佐藤誠三郎 / 佐野元春 / 渋谷司 / 清水馨八郎 / 白井浩司

関川夏央 / 副島廣之 / 高花豊 / 高池勝彦 / 高木桂蔵 / 高島俊男 / 高田宏 / 高野勇 / 高山龍三 / 瀧藤尊教 / 田久保忠衛 / 田代ひろし

土屋たかゆき / 照屋佳男 / 中澤茂和 / 中村粲 / 西鋭夫 / 西尾昭 / 西尾幹二 / 丹羽春喜 / 東中野修道 / 深田佑介 / 深谷総一郎 / 富士信夫

前田武志 / 松本健一 / 宮坂宥勝 / 三輪和雄 / 村尾次郎 / 山折哲雄 / 山口康助 / 山崎幸一郎 / 山田恵久 / 屋山太郎 / ロマノ・ヴルビッタ

## 日本の文化人有志一同

14世ダライ・ラマ法王と中国政府首脳との直接対話を求める声明文

<http://gaiasympphony.com/tibet.html>

有田芳生 (ジャーナリスト)

生島ヒロシ (キャスター)

池澤夏樹 (作家)

池辺晋一郎 (作曲家)

市川森一 (脚本家)

イルカ (歌手・IUCN親善大使)

U A (歌手)

植島啓司 (宗教人類学者)

上田紀行（東京工業大学准教授）  
上野圭一（翻訳家）  
榎木孝明（俳優）  
加藤タキ（コーディネーター）  
加藤登紀子（歌手・UNEP親善大使）  
角川春樹（映画プロデューサー）  
鎌田東二（京都大学教授）  
亀淵友香（ゴスペル・シンガー）  
川原亜矢子（女優・モデル）  
木内みどり（女優）  
樹木希林（女優）  
岸 恵子（女優・作家）  
喜納昌吉（音楽家）  
小林研一郎（指揮者）  
三枝成彰（作曲家）  
酒井政利（音楽プロデューサー）  
堺 正章（俳優）  
佐治晴夫（鈴鹿短期大学学長）  
佐藤富雄（作家・冒険写真家・薬学博士）  
志村史夫（物理学者）  
下村満子（ジャーナリスト）  
白鳥英美子（歌手）  
鈴木エドワード（建築家）  
竹村真一（京都造形芸術大学教授）  
田中章義（国連民間親善大使）  
谷川俊太郎（著述業）  
つのだたかし（音楽家）  
デーブ・スペクター（放送プロデューサー）  
天外伺朗（土井利忠）（作家・AIBOの製作者）  
富田佑弘（脚本家）  
中嶋朋子（女優）  
名嘉睦稔（画家）  
中森じゅあん（算命学・サイコセラピスト）  
西藏ツワン（医学博士）  
野中ともよ（ガイア・イニシアティブ代表）  
鳩山 幸（ライフコーディネーター）  
早見 優（歌手）  
原田真二（音楽家）  
ピーター・バラカン（ブロードキャスター）  
日野原重明（医学博士）  
広瀬洋一（大学教授）  
フランソワーズ・モレシャン（ファッション・エッセイスト）  
細川佳代子（スペシャル・オリンピックス名誉会長）  
細野晴臣（音楽家）  
槇小奈帆（歌手）  
真鍋圭子（音楽プロデューサー）  
美内すずえ（漫画家）  
ミッキー吉野（音楽家）  
宮本亜門（演出家）  
村上和雄（筑波大学名誉教授）  
米良美一（歌手）  
山折哲雄（宗教学者）  
湯川れい子（音楽評論・作詞家）  
吉田照美（パーソナリティ）  
ロバート・ハリス（作家・DJ）  
渡辺貞夫（音楽家）  
龍村 仁（映画監督）

## 3月26日付け中国大使館に抗議声明を出した方々

チベットの独立と自由を支援する草莽全国地方議員  
天目石要一郎 武蔵村山市議会議員  
浅川喜文 荒川区議会議員  
青木 浩 茅ヶ崎市議会議員  
石本 崇 岩国市議会議員

井上 健 国立市議会議員  
石田昭夫 焼津市議会議員  
犬伏秀一 大田区議会議員  
池尻秀樹 堺市議会議員  
石橋良三 広島県議会議員  
岩田はるみ 茅ヶ崎市議会議員  
植松和子 函南町議会議員  
小野克典 埼玉県議会議員  
太田祐介 海老名市議会議員  
小幡正雄 横浜市議会議員  
加藤久平 三鷹市議会議員  
上橋 泉 柏市議会議員  
上島よしみり 世田谷区議会議員  
神谷宗幣 吹田市議会議員  
河村善一 愛知郡愛荘町議会議員  
加藤仁司 小田原市議会議員  
片桐紀子 横浜市議会議員  
工藤裕一郎 横浜市議会議員  
小坂英二 荒川区議会議員  
古賀俊昭 東京都議会議員  
古賀壮志 日野市議会議員  
小島健一 神奈川県議会議員  
小菅基司 秦野市議会議員  
桜井秀三 松戸市議会議員  
佐々木公司 大館市議会議員  
沢木優輔 前神奈川県議会議員  
斉藤達也 横浜市議会議員  
穴倉清蔵 千葉市議会議員  
島村和成 江戸川区議会議員  
鈴木正人 埼玉県議会議員  
角野英毅 文京区議会議員  
杉本和幸 堺市議会議員  
せぬま 剛 足立区議会議員  
添田隆晴 伊勢原市議会議員  
竹内栄一 神奈川県議会議員  
竹田将英 江東区議会議員  
田村秀一 狭山市議会議員  
田中道治 牛久市議会議員  
高山博光 福岡市議会議員  
竹折輝隆 横須賀市議会議員  
中沢裕隆 柏市議会議員  
永田輝樹 茅ヶ崎市議会議員  
松浦芳子 杉並区議会議員  
松原成文 川崎市議会議員  
松木義明 二宮町議会議員  
水野むねひろ 港区議会議員  
三井田孝欧 柏崎市議会議員  
三宅 博 八尾市議会議員  
三宅浩正 愛媛県議会議員  
水ノ上成彰 堺市議会議員  
三浦由紀 大分市議会議員  
三宅隆介 川崎市議会議員  
森高康行 愛媛県議会議員  
本橋弘隆 豊島区議会議員  
森 亘 瑞穂町議会議員  
森野弘司郎 港区議会議員  
山本へるみ 港区議会議員  
吉田康一郎 東京都議会議員  
吉住健一 新宿区議会議員  
吉村辰明 豊島区議会議員  
渡辺 眞 日野市議会議員  
和田有一朗 兵庫県議会議員

チベットの独立と自由を支持する会  
国会議員（50音順）

赤池誠章 衆議院議員  
大江康弘 参議院議員  
田村謙治 衆議院議員  
松原 仁 衆議院議員  
馬渡龍治 衆議院議員  
笠 浩史 衆議院議員  
渡辺 周 衆議院議員

知識人・文化人・ジャーナリスト（50音順）

青木直人 ジャーナリスト  
阿羅健一 近現代史研究家  
荒木和博 特定失踪者問題調査会代表・拓殖大学海外事情研究所教授  
井尻千男 拓殖大学日本文化研究所所長  
板垣 正 元参議院議員・日本遺族会顧問  
伊藤哲夫 日本政策研究センター所長  
伊藤玲子 元鎌倉市議会議員・「立て直そう日本・女性塾」幹事長  
井上和彦 ジャーナリスト  
井上敏治 日本文化チャンネル桜 取締役  
上杉千年 歴史教科書研究家・新しい歴史教科書をつくる会理事  
潮 匡人 評論家  
遠藤浩一 拓殖大学客員教授  
大高未貴 ジャーナリスト  
岡田英弘 東京外国語大学名誉教授  
小川義男 狭山ヶ丘高等学校 校長  
小田村四郎 日本会議副会長・前拓殖大学総長  
小野田寛郎 財団法人 小野田自然塾理事長  
小山和伸 神奈川大学教授  
加瀬英明 外交評論家  
加藤康男 編集者  
川村純彦 元海上自衛隊 海将補・川村研究所代表  
工藤美代子 ノンフィクション作家  
クライン孝子 ノンフィクション作家  
児玉源太郎 日本安全保障情報機構株式会社 代表取締役社長  
小林 正 元参議院議員・日本教育再生機構代表委員  
小堀桂一郎 日本会議副会長  
桜林美佐 ライター・ジャーナリスト  
佐藤和男 青山学院大学名誉教授・法学博士  
篠沢秀夫 学習院大学名誉教授  
杉原誠四郎 日本「南京」学会理事  
高池勝彦 弁護士  
高森明勅 日本文化総合研究所代表  
田久保忠衛 杏林大学客員教授  
竹本忠雄 筑波大学名誉教授  
田下昌明 医学博士・豊岡中央病院理事長  
田中英道 東北大学名誉教授  
塚本三郎 元衆議院議員  
東條由布子 東條英機元首相御令孫・NPO法人「環境保全機構」理事長  
頭山興助（社）農村資源開発協会理事長  
富岡幸一郎 文芸評論家・関東学院大学文学部教授  
富澤繁信 日本「南京」学会理事  
中西輝政 京都大学大学院教授  
中村 繁 独協大学名誉教授  
中村信一郎 国体政治研究会代表幹事  
西岡 力 東京基督教大学教授・「救う会」全国協議会常任副代表  
西尾幹二 電気通信大学名誉教授・評論家  
西部 邁 評論家/秀明大学学頭  
西村幸祐 戦略情報研究所客員研究員  
花田紀凱 月刊「WILL」編集長  
東中野修道 亜細亜大学教授  
吹浦忠正 ユーラシア21研究所理事長  
福田 逸 明治大学教授  
藤井巖喜 拓殖大学客員教授  
藤岡信勝 拓殖大学教授  
藤田裕行 翻訳家  
藤本隆之 株式会社展転社代表取締役社長

牧野弘道 戦史作家・元産経新聞編集委員  
松島悠佐 元陸上自衛隊中部方面總監 陸将  
松村 劭 軍事学研究者・元陸将補  
水島 総 日本文化チャンネル桜 代表取締役社長  
水間政憲 ジャーナリスト  
宮崎正弘 評論家  
三輪和雄 日本世論の会 会長・正論の会 代表  
茂木弘道 「史実を世界に発信する会」事務局長  
八木秀次 高崎経済大学教授 新しい歴史教科書をつくる会元会長  
山際澄夫 ジャーナリスト  
山田恵久 国民新聞社 主幹  
渡部昇一 上智大学名誉教授

## 管理人より

何か動きを見つけた方は報告お願いします。コメント残してもらえただけでもいいです。

### コメント

(最新15件：全てを見るには一番下の「すべてのコメントを見る」から)

リストが長大になってきたので、団体から個人を分離しました  
今のところは政党単位は党首個人のコメント扱いにしています -- (管理人) 2008-04-08 23:12:13

細野晴臣さんが14世ダライ・ラマ法王と中国政府首脳との直接対話を求める声明 文化人有志一同リストに載っているの修正をお願いします。 -- (名無しさん) 2008-04-09 04:58:56

なぜか、3月の時点で中国大使館に抗議声明を出した人たちの情報が無いですね、  
いっぱいいるので、ここを確認して下さい。  
チベットの独立と自由を支援する草莽全国地方議員  
チベットの独立と自由を支持する会 国会議員 (50音順)  
知識人・文化人・ジャーナリスト (50音順)  
<http://www.ch-sakura.jp/topix/481.html> -- (TAROU) 2008-04-09 06:29:55

追加、訂正しました  
けっこう長いリストになりましたが、ご勘弁を -- (管理人) 2008-04-09 23:29:39

>ミュージシャンの難波さんという人

元Hi-Standardのベース弾いてた人です  
99年のチベタンフリーダムコンサートに出演してました  
-- (名無しさん) 2008-04-10 08:37:24

ジャーナリストの桜井よしこさんが  
自ブログでチベット問題について数点 &  
今日の産経新聞で「チベットについて、中国に抗議しない首相に失望」との文章を寄せてました -- (名無しさん)  
) 2008-04-10 12:58:14

方々で響鑿を買いまくってるアグネスさんのブログから

<http://www.agneschan.gr.jp/diary/index.php?itemid=445>  
> 国際社会はソマリアを見放しています。

チベットを見放してる人の言葉の重みは違うなあw  
-- (クレリック) 2008-04-11 12:42:25

### 星野監督コメント

・さて、中国のチベット政策への抗議で世界を巡る聖火リレーは大揺れで、日本国内での聖火リレー走者のひとりに選ばれているわたしのところへも賛否両論、いろいろな声が届いていないわけではないけれどわたしが今、そうしたことに关してあれこれ発言するのは適切ではないし、そういう立場にもない。  
会員のみなさんには「星野は、国からの委任というか国の命令で、聖火リレーのランナー役も

粛々と務めることだけを考えている」と理解しておいていただきたい。本日は以上。(抜粋)  
http://hoshino.ntciis.ne.jp/index.html -- (名無しさん) 2008-04-12 08:58:54

発信箱：より良い世界のために = 落合博(運動部)

・ものみな萌(も)えいずる春だというのに、鳥の鳴き声もミツパチの羽音も聞こえず、静まりかえっている。米国の架空の田舎町を舞台に、そんな寓話(ぐうわ)から始まる「沈黙の春(原題 = Silent Spring)」は、化学物質の大量生産と大量使用による環境の汚染と破壊を初めて告発する書として1962年秋に出版され、社会的論議を巻き起こした。あさって14日は、44年前に56歳で亡くなった作者の海洋生物学者レイチェル・カーソンの命日にあたる。

北京五輪の聖火リレーが行く先々で、もみくちやにされている。開会式欠席を決めた首脳もいる。チベット情勢など人権をめぐる中国政府の対応への抗議行動は広がるばかりで、7日のパリでは柔道の五輪金メダリスト、ダビド・ドイエ氏らが大会ボイコットには反対しながらも「より良い世界のために」と記したバッジを胸につけて走った。

スポーツに政治を持ち込むつもりはない。ただ、肖像権を主張して独自の商業活動に精を出す余力があるのなら、日本のアスリートたちも海の向こうの人権状況に想像力を働かせ、声を上げられないかと思う。鳥のさえずりほどでいい。そんな気概や勇気を示せなければ、万が一、日本政府がモスクワ五輪同様の不参加を決めた場合、もの申すことなどできないだろう。

今月26日、聖火が長野市内を巡る。総勢80人の走者の中には有森裕子さん、岡崎朋美さん、荻原健司さん、北島康介さんら五輪メダリストも交じっている。言論・表現の自由は憲法で保障されている。その権利を、彼らは行使するのか、「沈黙の春」を過ごすのか。

<http://mainichi.jp/select/opinion/hasshinbako/news/20080412k0000m070161000c.html> -- (名無しさん) 2008-04-12 12:27:56

MotoGP V . ロッシがチベット問題に抗議する？

<http://www.plus-blog.sportsnavi.com/moto/article/354>

スポニチの記事は誤訳があんまりだったのでこちらで。 -- (名無しさん) 2008-04-18 11:01:57

4/24 日本テレビ NEWS ZEROにて星野監督が長野聖火リレーについてコメントしました。

正確な発言は他の方にお願ひしますが、概ね以下のような発言です。

- 公言してこなかったが、名古屋の寺院を通じてチベットには様々な支援をしてきたし、チベット寺院の方とも会ったことがある。

- 聖火リレー参加に反対する声が多く届いている。

- 中国が情報規制を行っているため、チベットに関する正確な情報が伝わっていない。

- 野球人として聖火リレーに参加する。

-- (名無しさん) 2008-04-24 23:43:41

まあ以前からあった「発言しないだけで悪者扱いはひどい」という意見ですが、

まあこの人達は平和団体、と言うわけでもないの無理もないのかな、と

ページ作成の経過の方に移しました

積極的に「この人がこんな事言ってたよ」という情報は

まだまだ募集中です -- (管理人) 2008-05-17 21:36:36

初めてカキコします。

明日発売のマキシマムザホルモンのマキシシングルに収録された「F」という曲が、チベット虐殺の事を歌っている、ような表現です。

虐待拷問、武力弾圧、大虐殺、プロパガンダ...の言葉が歌詞にあります。

曲解説では、作詞作曲のマキシマムザ亮君が

「力の強い権力者達の欲望だけで支配、弾圧され虐殺される民族。

ん？これってどっかの国の出来事と似てないか？」

と。

表向きは某ドラ ンボールのことを歌っているのですがw -- (名無しさん) 2008-07-08 22:43:25

[http://ohtsuki-yoshihiko.cocolog-nifty.com/blog/2008/08/post\\_920d.html](http://ohtsuki-yoshihiko.cocolog-nifty.com/blog/2008/08/post_920d.html)

チベットに民主主義がないだと？それでは、ダライ・ラマの亡命政府とやらは、どんな『民主的』政権なんだ？  
いったい、ダライ・ラマは誰によって選ばれたのでしょうか？

これが何とも理解困難な形で選ばれたのでした。

彼がたった3歳の時だったというのです。

『ダライ・ラマ13世が亡くなったとき、安置されていた遺体がひとりだけで方向、向きを変えて、ダライ・ラマ14世

になるべき人のいる方角を指し示した』のだそうです。  
こうして、時の政府の調査隊によって発見されたのが現ダライ・ラマというわけです。

つまり、この亡命政府は、オカルトによって選ばれたわけで、しかも民主的どころかその仏教の権威によって、亡命政府最高権力者として君臨し続けているわけです。  
いったいどこに、『中国共産党政権の反人権、反民主主義』を語る資格があるでしょうか。

あるうことか、かつてこのダライ・ラマ政権は、アメリカCIAとの関係が明らかになりました。つまり、CIAは少なくとも170万ドルを援助していたことをダライ・ラマ政権が認めているのです。  
しかも驚くのは早いです。なんと、あのオウム真理教の教祖、麻原彰晃がダライ・ラマと会見して1億円以上のお金を提供していたのです。  
その会見の様子は、オウム真理教の説法に伝えられ、それが信者獲得の手段として利用されたのです。

ダライ・ラマに中国共産党政権を批判する資格は無いと思います。既に退廃化した仏教徒の集団です。まして釈迦のまっとうな哲学とはほど遠い、と断ぜざるをえません。 -- (杉山真大) 2009-05-27 13:42:24

名前:

コメント:

投稿

[すべてのコメントを見る](#)